

ミオンパシーで世界を 笑顔にしたい。 その想いは本気で

こんにちは。ミオンパシーセラピストの飯田です。これまで多くのお客様に施術をさせていただき、疼痛に悩む方の「痛みから開放されたい」という切実な思いに触れてきました。その思いに心えることができないのは、筋肉から痛みの根本原因にアプローチできるミオンパシーであると確信しています。私自身、このミオンパシーの施術を受け、高校生のように負った肩の怪我が回復し、息子とキャッチボールを普通にできるまでにになりました。一つ一つの筋肉が緩んでいくことで私の悩みが小さくなっていったことを覚えていきます。これがセラピストになるきっかけの一つとなり、一人でも多くの方に痛みから解放され笑顔になってもらいたいと思うようになりました。

本質を見抜く大切さを実感しています。

私はこれまで経営学や英語を学んできました。いずれもその本質を学ぶことの重要性を痛感しています。英語であれば、文法書の最初の部分には英語の仕組みが書かれています。その仕組みを理解してからは、あまり英語に困ることはなくなりました。筋肉についても同じです。起始と停止、つまり始まりと終わりの部分を近づけるだけで筋肉は緩みます。物事をシンプルに捉える力を磨き続け、お客様の疼痛の軽減にお役に立ちたいと思います。

ミオンパシーと栄養学で若々しく

今、全社を挙げて栄養学を学んでいます。筋肉の材料であるタンパク質や体の機能を正常化させるために必要なビタミン、ミネラルなどの補酵素をしっかり摂取することで、エネルギー代謝を高め、筋肉の状態が良くなるということが分かっています。私も自ら実践し、適正体重をキープしているだけでなく、老化指標の一つであるAGE値も、実年齢を大幅に下回っています。ミオンパシーで筋肉を緩め、栄養をしっかりと取ることで若さを保つ秘訣を一緒に考えていきましょう。

一人でも多くの人にこの素晴らしさを伝えたい

私の強みは、相手に役立ちたいという熱意です。ミオンパシーも多くの友人や知人が私の話を熱心に聞いてくれて、実際に施術を受けに来てくれました。この想いを地域から全国、そして世界中に広げていくことが私のビジョンです。もともと、人と会い、語り、打ち解けていくことが大好きな私にとって、ミオンパシーは天職を得た気持ちです。世界中の人々を笑顔にする、この気持ちを大切に、一人でも多くのお客様のお役に立てれば幸いです。



栄養や運動についても、お客様に役立てていただく情報提供ができるように、人間の本来の洞察力をこれから磨き続けていきます。



ミオンパシーセラピスト
飯田次郎

飯田次郎 プロフィール

大学卒業後、食品メーカー2社を経験。MBA取得を経て、海外輸出入会社を起業する。新卒で入社した会社の一年先輩だったミオンパシーサロンUROOMのオーナー瀧池と再会し、「ミオンパシーの力で疼痛をなくし、世界の人々を笑顔にする」というビジョンに共感。セラピストのトレーニングを開始し現在に至る。筋肉の質を高めるには何が必要なのか、分子栄養学を学ぶなど、日々勉強に励んでいる。

